

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人葛城市社会福祉協議会 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2026年2月12日		～ 2026年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年2月12日		～ 2026年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童指導員、保育士、児童福祉事業経験5年以上、といった職員が常勤で支援にあたっています。 ・業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、全職員が参画しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のミーティングや申し送り等で、支援内容や業務改善について話し合い、共有することに努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に振り返りの機会を設け、取り組みの成果や課題を共有しながら、支援の質の向上と業務の効率化を図っていきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質の向上を図るため、研修を受講する機会や法人内研修を開催する機軸が確保されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が研修に参加できるように情報提供を行っている。法人内研修は全員参加し、事業所全体で資質向上に努めています。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・室内だけでなく、より実践(社会)に近い環境として、課外活動を週1-2回取り入れ、活動を行っています。 児童の苦手なことをスモールステップで取り組み、楽しみながら活動を行えるよう、活動内容を工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見る力や聞く力などの認知面、社会性を育むためのソーシャルスキルトレーニングなどを活動の中で実施しています。 ・当事業所で児童が取り組むことができた内容等をご家族に報告しています。また、事業所以外でも取り組める活動を情報提供したり、面談時にもお伝えしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動も、色々なプログラムを用意して、子どもたちに様々な体験を通して成長してもらうように心がけていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他のこどもと活動する機会がありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の特性や安全面への配慮、支援体制の確保の観点から、外部児童との交流活動の実施が難しい状況です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地域の店舗利用や、外出先の社会資源の利用のなかで、社会交流を図っていきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営はできていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童の特性や安全面、個人情報保護への配慮から、不特定多数の地域住民を招いた行事の実施は難しい状況です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人の老人デイサービスや生活介護事業所の方達との合同レクリエーション活動を通じて、世代間交流の機会を設けています。